

注記! お求めになった機種によって内容が異なる場合があります。

ベースユニット、センサーおよびアクセサリ
 ベースユニット内に詳細指示が記載されています。メニューボタン
 を押し、[ヘルプ] を選択します。

X2 VIEW
 X2 View ヘルプには、プログラムの [ヘルプ] メニューから、または
 F1 を押してアクセスできます。

校正日
 ベースユニットのセットアップ画面にある、接続されたセンサーの
 「i」アイコンを押すと、校正日が得られます。

測定の詳細
 1つのパラメータを表示し、そのパラメータの測定詳細を読む場合は、
 右にスワイプします。X2の全仕様については、<http://www.raysafe.com>
 をご覧ください。

技術サポート
 ご質問がございましたら、弊社サポートデスクまでお気軽にご連絡
 ください。連絡先情報については、<http://www.raysafe.com> をご覧
 ください。

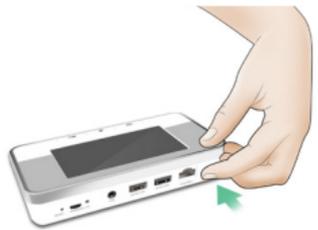
© 2018.01 Unfors RaySafe 5001111-1.00

RaySafe X2 Solo

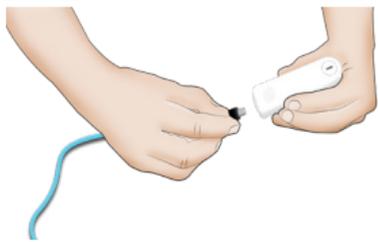


始めに

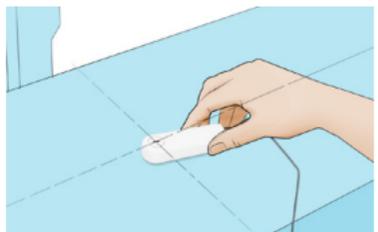
注: ベースユニットの言語を変更するには、ホーム画面 (セットアップ画面) で右にスワイプし、X2 Base Unit を押して言語を選択します。



ベースユニットをオンにする



センサーを接続する



位置および照射

ベースユニットの操作



メニュー ホーム 戻る



電源

電源ボタンを短く押すと、スリープモードに入ります。スリープモードでしばらく経つと、ベースユニットは自動的にオフになります。

ボタンを2秒間押すと、即座にオフになります。



画面を横方向にスワイプすると、さまざまな画面にアクセスできます。

上下にスワイプすると、測定結果を切り替えることができます。



パラメータをタップすると、拡大表示されます。右にスワイプすると、測定の詳細と共にパラメータ情報が表示され、左にスワイプすると、(利用できる場合)現在のパラメータの波形が表示されます。

RAYSAFE X2 VIEW



X2 View が実行されているコンピュータに接続すると、以下を実行できます。

- 保存された測定のインポート
- ソフトウェアアップデートを入手する
- 波形の分析
- Excel® へのエクスポート